

ミタケスゲ

Carex michauxiana Boeck. subsp. *asiatica* Hultén
カヤツリグサ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

既知の生育地は1箇所であり、生育地が限られているので、県域絶滅危惧Ⅰ類とした。

分 布

本州、九州に分布。県内では奥越の亜高山帯の湿原周辺で確認されている。

種の特徴

有花茎は高さ20～50cm。頂小穂は雄性で短く、直下の雌小穂に隠れて目立たない。側小穂は雌性、下方のものは長い柄があって直立する。

生育を脅かす要因

気候変動に伴う生育環境の変化。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市	
																	○	

マメスゲ

Carex pudica Honda
カヤツリグサ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅱ類

【環境省カテゴリー】—

選定理由

既知の生育地点は1箇所、植栽されたスギの成長に伴い個体数が激減しているため、県域絶滅危惧Ⅰ類とした。

分 布

本州（宮城県以西）に分布。県内ではあわら市で確認されている。

種の特徴

湿原周辺の草地に生える多年草。有花茎は高さ5～10cm。雄小穂は長い柄があって直立する。雌小穂はすべて根際につく。

生育を脅かす要因

自生地では、植栽されたスギの成長に伴い林床が暗くなり、個体数は激減している。植生の管理が必要である。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
													○				

オオカサスゲ

Carex rhynchophysa C.A.Mey.
カヤツリグサ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

既知の生育地点は1箇所、個体数は相当あるが、生育地の湿地が廃土の捨て場になっているため、県域絶滅危惧Ⅰ類とした。

分 布

北海道～本州（中部地方以北）。県内では奥越で確認されている。

種の特徴

匍枝を伸ばして湿地に群生する。葉は幅8～15mm。有花茎は高さ60～100cm。上方の3～7個の小穂は雄性、下方の2～5個の小穂は雌性、互いに離れてつく。

生育を脅かす要因

湿地の開発、埋立。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																	○